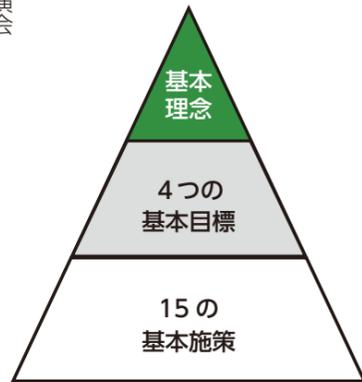


男女が共に活躍できる 社会を目指して

性別による固定的な役割分担意識は時代と共に変わってきていますが、依然として私たちの意識や社会風土に根強く残っています。一人一人の男女が、性別に関わりなく、個人として尊重され責任を分かち合い、その個性と能力を發揮できる社会を実現するために、市は「第2次田村市男女共同参画計画」を策定しました。



▶6月7日 市男女共同参画講演会



図：施策の体系

田村市男女共同参画計画の基本理念

◎市では、男女共同参画社会を実現するために、『みんなが自分らしく互いに支えあい、いきいきと暮らせるまち』を目指すべき姿とします。

【基本目標と基本施策】

●今日的な課題に対応できるように以下の4つの基本目標（1〜4まで太字で表記）、15の基本施策（①〜⑮と表記）として改編し、また、国の「女性の力は我が国最大の潜在力である」との考え方を踏まえ、「女性の活躍」を明確に位置づけています。

- 1 男女共同参画を推進する意識づくり
①人権尊重と男女平等の推進
②ところからだの健康に関する情報提供及び教育・学習機会の充実
③職業意識・能力向上のための支援
④国際的理解と協力の推進
⑤男女共同参画を推進する体制の評価とフィードバック
- 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
⑥ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた情報提供・普及啓発
⑦多様な働き方を支援する制度等の普及啓発
⑧男性の家事・子育てへの参画促進、参画支援
- 3 男女がともにあらゆる分野で活躍できる地域社会づくり（女性活躍推進）
⑨女性の人材育成、人材活用、就労支援の充実
⑩政策・方針決定過程への積極的な女性の登用推進
- 4 健康で、安全・安心に暮らせるまちづくり
⑪配偶者等からの暴力防止及び被害者支援
⑫妊娠・出産等に関する相談体制の充実
⑬子育て、介護に係る社会的支援の充実
⑭すべての人が安心して暮らせる環境の整備
⑮男女共同参画の視点を取り入れた地域の復興・防災体制の確立

【計画推進に向けての主な指標】

- 1 上に示した、市民意識調査の結果から見える、意識の改革を目指します！
- 2 福島県次世代育成支援企業認証数の増加を目指します！
- 3 市の審議会等における女性委員の割合が高まることを目指します！
- 4 乳がん・子宮がんの検診受診率が高まることを目指します！

【指標を上げるための今年度の市の取組み】

- 1 条例の制定
男女共同参画の推進に関する基本理念を定め、市、市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、施策を総合的かつ計画的に推進し、男女共同参画社会の実現に寄与するため男女共同参画推進条例を制定します。
- 2 審議会の設置
施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項を審議するため田村市男女共同参画推進審議会を設置します。
- 3 講演会の開催
見識者による講演会を開催し、男女共同参画意識の普及と啓発を行います。
- 4 市内企業等との意見交換会の開催
企業における女性の活躍推進や男性の働き方の見直しなどが必要なことについて意見交換や討論を行い、地域特有の課題等の解決を図ります。



市としても、一人一人が活躍できるような社会実現のために多方面からの支援や取組みを今後も実施して参りますので、みなでよい田村市を目指していきましょう。

●問い合わせ
保健福祉部 社会福祉課
81-22273

市民意識調査の結果

社会通念、習慣やしきたり等で「男女平等」と感じている人の割合

男性	女性
26.8%	12.6%

「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担の考え方に「反対（そう思わない）・どちらかといえば反対（そう思わない）」という人の割合

男性	女性
55.7%	53.7%

職場において、仕事の内容や待遇面で男女の差別はないと感じている人の割合

男性	女性
52.1%	38.9%

「仕事」と「家庭生活」、「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を両立している人の割合

男性	女性
36.6%	37.4%

※現状値は2018年時、目標値は2023年時を想定しています。

- 乳がん (現状値) 31・0% ← (目標値) 50%
- 子宮がん (現状値) 29・4% ← (目標値) 50%